

# 国際交流サロン

10月は「石鹸の発祥地探し」です。さあ、世界のことを知って交流を始めましょう。

モノ/コト	せつけん 石鹸
発祥地	メソポタミアの古代都市バビロン。現代のイラクの首都バグダードの南方90kmのユーフラテス川の両岸の地域。
いつごろ	紀元前2800年ごろ
誰が はじめたか	アムル人。バビロンの諸王となったシリア地方の遊牧民族。紀元前2200年ごろのシュメール粘土版に、※シナニッケイの油を原材料にした古代の石鹸の製法が刻まれています。石鹸(Soap)の語源は古代ローマで神への儀式を行った「サポアの丘」からきています。日本には安土桃山時代に伝わり、シャボンと呼ばれました。 ※シナニッケイ…クスノキ科の常緑高木。特有の香りがある。

## ・流錫馬ホームタウンガイドの案内

11月3日の流錫馬を観光する外国人に会場で、英語による案内をしています。どうぞ気軽にお声掛けください。

## ・大規模津波・地震防災総合訓練に参加する外国人を募集します

11月9日に外国人の「災害への備え」の啓発を行い、国、県、市が行う防災総合訓練に参加したい外国人を募集しています。ご興味のある方は協会までご連絡ください。

## ・「茨城を食べよう収穫祭」国際食文化交流会の案内

茨城県内の国際交流団体が各国の料理、民族衣装、工芸品の展示販売を行います。民族衣装の試着体験ができます。どうぞご参加ください。



外国人生活サポート研修会

## 11月の国際交流情報

### ・外国人流錫馬観光ホームタウンガイド

11月3日(日) 午前10時～、午後1時～

会場：笠間稲荷神社境内、流錫馬馬場

### ・大規模津波・地震防災訓練外国人避難訓練

11月9日(土) 午前9時～午後1時

会場：茨城県芸術の森公園

### ・国際食文化交流「茨城を食べよう収穫祭」

11月2日(土)・3日(日) 午前10時～午後5時

会場：茨城県芸術の森公園

### ☆11月の日本語教室の開講日

11月16日(土)・30日(土)

(友部公民館 午前10時～)

問合せ：一般社団法人 笠間市国際交流協会 TEL090-2761-8711 (木村 美枝子)

## 市長コラム

### 東京オリンピック

昭和39年10月10日。当時6歳だった私は、東京オリンピックの開会式を白黒テレビの前で大勢の人たちと食い入るように見ていました。その時の感動は今でも記憶に残っています。その後、日本はオリンピックを契機に高度経済成長をなしとげていきました。

そして、先月8日に二度目の東京オリンピック・パラリンピックの開催が決定しました。実に56年ぶりの東京開催となります。誘致に係わった関係者の皆様には、東京開催へと導いていただき感謝します。

首都東京での開催となりますが、その経済効果は3兆円から30兆円、そして150兆円とも言われています。

ます。日本全体で最大限のオリンピック経済効果を引き出し、選手や関係者、観客の皆様を「おもてなし」の心を持って迎えたいことが大切であります。

笠間市もオリンピック開催に向けた取り組みに係わり、笠間市をPRし、波及効果を引き出していきたいと思えます。現在、市役所内でも「笠間にしか無いもの」「笠間でしかない事」について意見を募集し、議論を進めています。市民の皆さんも、ぜひご提案ください。

また、もともとは、障がいのある方のリハビリテーションの一環として始まったと言われるパラリンピックですが、近年は用具の向上、そして選手の努力によりスポーツ競技として、すばらしいパフォーマンスで見ると感動を与えてくれます。笠間市でも、障がいのある方のスポーツ振興に取り組んでまいりたいと考えております。現在の日本でできるスポーツの祭典を実現するために「東京オリンピック・パラリンピック 万歳！」

笠間市長

山口伸樹

